



高槻ロータリークラブ
2021~2022
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6 階
TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
URL <http://www.takatsukirc.org/>
E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 (1/19 は 12:30~13:10)
例会場 高槻阪急 6 階 多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 羽根田茂子 幹事 河合一人 クラブ運営委員長 浦中郁文 会報担当副委員長 浜田哲也

No.25 2022年1月19日 発行

1 月は職業奉仕月間

第 3260 回 本日 (1/19) の例会

- ◎ ソング・・・我等の生業
- ◎ 卓話 松尾 浩君
「新型コロナウイルス感染症の
第6波に備えての豆知識」
- ◎ 例会後の行事
第2回被選理事会

第 3261 回 次週 (1/26) の例会

- ◎ ソング・・・日も風も星も
- ◎ 外部卓話
高槻商工会議所 会頭 金田 忠行様
- ◎ 例会後の行事
20の集い

※1/26(水)の例会は、オンラインのみでの開催となります。尚、1/26(水)の例会を欠席された場合、100%出席を免除致します。

※2/2(水)例会場変更
(於：ホテルアベストグランデ高槻)

※2月の誕生・結婚・入会・創業 記念月御祝は、2/9(水)例会にて行います。

◎1/12 出席報告

会員数	出席者数	出席率
47 名	39 名	86.67 %
前々回例会補正後出席率		74.42 %
但し、Mup 5 名 欠席者		11 名
出席規定適用免除有資格者		7 名

先週 (1/12) の例会から

◎ゲスト・ビジター 計 2 名

国際ロータリー第2660地区 IM第2組
ガバナー補佐 茶橋 和夫様 摂津 RC

国際ロータリー第2660地区 IM第2組
ガバナー補佐エレクト 伊藤 智秋様 高槻 RC

2021-22 年度上半期メイクアップによる
7 月度皆出席表彰

篠原 光子君 連続 6 年

中西 美代子君 連続 1 年

2021-22 年度上半期メイクアップによる
8 月度皆出席表彰

藤井 敏雄君 連続 12 年

小阪 大輔君 通算 5 年



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

シェカール・メータ RI 会長

◎会長の時間

新年あけましておめでとうございます。

今年は干支で言いますと寅年になります。寅年は「成長」や「始まり」の年と言われてます。昨年は前年から引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大により私達の生活は大きな影響を受けました。昨年暮れには一旦落ち着いたかに見えましたが、コロナ感染者数も1月に入り日毎に感染者数が拡大いたしております。しかし広い視野でみますと人の生活の一部、何時までも恐れて萎縮しているのみではなく寅年にふさわしく「成長する」新しい何が「始まる」年になって欲しいものです。コロナの感染対策を取りつつも今年12月16日17日国際会議場とリーガロイヤルホテルで行われる地区大会のホストの大きな事業を進めております。新しい経験ですが高槻ロータリークラブの団結と新たな経験として歴史に残ることとなることと思っております。

私は高槻ロータリークラブの会長としまして半年が過ぎました。皆様の協力にただただ感謝いたしております。残り半年の任期がありますので引き続きご協力よろしくお願ひいたします。

昨年暮れに皆様にクラブ戦略委員会からアンケートを実施いたしました。皆様、ご協力と真摯なご意見有難うございます。クラブのかじ取りを任された立場としまして考えさせられる意見が多くありました。皆様のご意見を無駄にしないように残り半年の任期を務める所存でございます。

◎国際ロータリー第2660地区 2021-2022年度 IM第2組ガバナー補佐 茶橋 和夫様



新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひ致します。

コロナの話もちろほら聞かれるところであります。コロナも生き残る為に色々な形に変化し、我々人間に対して過剰に攻撃をしておりますが、これから各クラブの例会がどうなるか心配致しております。皆さんご承知の通り、物事は何でもかんでも悪い事ばかりではありません。違う方面から見ると良い事もあります。IM第2組は15クラブありますが、ほとんどのクラブがコロナ禍でハイブリッド例会を実施するようになりました。これはロータリーに限らず会社もそのような体制で、色々な事が進めていけるようになりました。コロナがなければ、このような体制はなかなか取れなかつただろうと思っております。そういう意味ではコロナが我々に時代の変化を突き付けてきているのではないかと思います。

各クラブの前期の活動の進捗状況を聞かせていたきたいという事で、新年を迎えまして、私は各クラブを訪問しております。クラブ協議会を開催されるクラブにはクラブ協議会に参加し、クラブ協議会を開催されないクラブでは、会長、幹事に色々お話を聞かせて頂くことにしております。1月早々、貴クラブに訪問させていただいておりますが、何かとご迷惑なところもあったかと

思います。前期の事業は何も出来ていないという理由で訪問をお断りされたクラブもございましたが、何とか全15クラブに訪問させて頂きたいと思っております。これからコロナに状況によってはクラブの活動がどうなるか心配されますが、なるべくお互い気を付け、予定している活動が出来ることを祈念致しております。

簡単ではございますが、ガバナー補佐としての挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

◎幹事報告

- ・1月ロータリーレート 1ドル：115円
- ・「高槻市防災ネットワーク準備委員会発足に関する覚書」を締結致しました。後方テーブルに置いておりますのでご覧下さい。
- ・「2021-22年度IM第2組ロータリーデーのご案内」が届いております。今回は会場での対面出席とYouTubeによるライブ配信での実施となります。ワクチン未接種、体調不良、対面参加に不安をお持ちの方は、オンライン参加をご検討下さい。回覧を回しますので、出欠をご記入下さい。宜しくお願ひ致します。

【日 時】2022年2月26日(土)14:00~17:00

【場 所】千里阪急ホテル

【ホスト】高槻東RC

【登録料】クラブ負担

◎委員会報告

○クラブ運営委員会

浦中 郁文

- ・1/26(水)・2/2(水)は例会場が使用できない為、移動例会となります。今のところ食事ありのハイブリッド例会を予定しております。回覧を回しますので、出欠のご記入をお願い致します。

【日 時】2022年1月26日(水)12:30~13:30

【場 所】つきの井

【会 費】自己負担なし

【日 時】2022年2月2日(水)12:30~13:30

【場 所】ホテルアベストグランデ高槻

【会 費】自己負担なし

○社会奉仕委員会

篠原 光子

- ・「薬物乱用防止“ダメ。ゼッタイ。”国連支援募金」¥6,173-を12/16(木)に振込致しました。皆様御協力ありがとうございました。
- ・ローターアクト第2回地区献血のご案内が届いております。65歳以上の採血できないロータリアンの方も献血者のご紹介やよびかけ、応援等、御協力よろしくお願ひいたします。回覧に活動拠点を添付しておりますので、参加希望の方は、お名前・活動拠点・献血かPR活動のいずれかをご記入お願ひ致します。

【日 時】2022年2月6日(日)※雨天決行

【集 合】集合9:50 開会10:00 閉会16:00(予定)

【場 所】①イオン茨木前 ②京橋駅前

③樟葉駅前④梅田HEP前⑤難波バス停横

※事前登録が必要となりますので、参加を希望される方は、事務局までご連絡下さい。

【活動内容】①400ml献血

②街頭での一般の方への献血の呼びかけ

○国際奉仕委員会

飯田 哲久

- ・地区国際奉仕委員会より「ニュースレター第2号」が届いております。本日会員各位へメールにて配信または印刷した物を配布しております。今年度は年4回の発刊を予定されているそうです。宜しくお願ひ致します。

◎卓話

「点とRC(初めから今とロータリーを考える)」

井前 憲司

物事を考えるとき、少し遡った前の状態から変化の原因を見ていくと把握しやすいくつがある。今回の卓話では、少し時間軸を長くして宇宙の創成まで遡り、その間のトピックスをたて、中抜きしながらもロータリーの有り様を考えてみようという試みです。

*宇宙の創成

世間では世界の始まりは、ビッグバンだとよく言われています。これは、ハッブルが発見した宇宙の膨張現象(遠い銀河ほど高速で遠ざかっている)を逆にたどれば高密度な一点から出発したのではと類推されたのでこの一点が爆発的に大きくなって今の宇宙が出来たと考えるのがビッグバン説です。

宇宙の膨張スピードは秒速70kmと観測されているので、一点から地球に到達するまでの時間は137億年と計算されます。しかしビッグバン説では宇宙の平坦性問題、一様性、地平線問題が説明できないため佐藤勝彦さんがいわゆるインフレーション理論を提案し、この難問を解決した。一言で言うと簡単なんです、理解できない。が、簡単バージョンでいくと次のようになります。真空というのは、何も無い状態ではなく負のエネルギーをもった電子で充満されており、この説は正のエネルギーを持った粒子で埋め尽くされ、それが膨張していき、その過程で膨大な熱エネルギーを放出するのがビッグバンであるとされている。その後宇宙の膨張につれ次第に温度が下がり、水素が出来ました。当初は高温のため光(粒子のため)もプラズマ状態の中では通過できず、冷めてきてやっと光が直進できるようになり、「宇宙の晴れ上がり」とよばれ、現在地球に届いたものが宇宙背景放射とよばれています。

*恒星の出現

こうして宇宙にも冷却するにしたがって、恒星といわれる太陽系ができ、惑星と言われる地球が出来てきます。我々の体を構成している主な分子は、恒星の中で核融合により生まれたものです。ちなみに水を除くと人間の身体は炭素原子が50%、酸素原子が20%、水素原子が10%、窒素原子が8.5%、カルシウム原子が4%、他リンやカリウムなどでこれらは核融合の産物です。

恒星の集団は重力(この力の及ぶ範囲は無限大)により、集まって銀河集団になり、恒星から惑星として地球ができました。この地球も当初は高温でしたが、次第に冷却していきます。ただし内部は高温のため地球全体で絶えず対流現象が起こり、表面では大陸プレートと呼ばれるかさぶたのようなものが、移動していき、プレートがぶつかったところで内部に潜り込みます。ウエゲナーが唱えた大陸移動説でのプレートテクトニクスです。このプレート同士の衝突と反発で地震が引き起こることは現在ではよく知られています。

*日本列島の完成

また、日本列島も、かさぶたの流動で大陸から切り離され、大まかな形ができあがりますが、これは1.8億年前のことです。これほど前では、日本人とはなにか、を考えるには昔過ぎます。さて、日本海は1500万年前には大陸から分離され日本列島が出来ています。人類はというと、6万年前アフリカで生まれその後各大陸にちらばっていったことが知られています。

*縄文時代のはじまり

日本には、1.8万年前の人骨が(沖縄の港川で)見つかっていますが、これが直接的な日本人の祖先かは分っていません。が、学説としては日本への渡来は、シベリア経由で縄文人が先に来て(南方説もあります)、その後弥生系渡来人が紀元前3世紀ごろ朝鮮半島経由で渡ってきたとされています。縄文時代はこの時から収束しだし、約1万年以上続いたと想定されています。人口は、中部・関東・東北で90%以上いましたが、弥生人の築く勢力に混じりながらも徐々に混血しながら取って代わられたようです。一部の解説本の中には、日本人は中国・韓国を経由しておらず、ユダヤ人と共通のDNAをもっている、とのとんでもない説を出しているグループもいます。注意してください。

*領土の認識

われわれ日本人は、自分たちの領土をどう認識してきたでしょうか。まず現代の国家の認識では、次の3要素が必要となります。その区域を代表して対外交渉ができる組織体が必要で、領域が明確化されており、構成員が共通の認識を持っており、各人の判断で出入りしない、政府の存在を満たすことが最低必要です。では縄文時代において国家は存在したでしょうか。少なくともその地域を「統治」できる「政府」が存在し、対外的に交渉できる能力を備える必要があります。動物にせよ、植物にせよ生き物の世界は自分たちの領域は必ず持っています。そして、自分の領域を犯す他者を実力で排除する光景は、テレビの自然番組ではおなじみです。縄文や弥生人もおそらく同様であったと思われますが、隣接組織と実力・暴力ではない方法での取り決めをやっていたのか、分りません。

この意味から、初めて自国の存在を外国(隣国中国)に宣言したのは、聖徳太子が小野妹子を隋に派遣したときの書簡で「日の出る所の天子、書を日没する」との国書を携えて交渉したのが最初ではなかったか。国家の意識が芽生えている。これをまともには捉えることは出来ないが、この時代天皇に従い、仏教を中心に役人の規範や心構えを説いた17条憲法は、書き物として皆に認識させるエポックメイキングな出来事です。これは、明治の西南戦争時天皇を守るはずの近衛兵が銃を外側に向けず天皇の方に向けて反乱を起こした(竹橋事件)ことに驚き、山県有朋に命じて軍人勅諭を作らせた事や東条英機が「戦陣訓」を作ったのと通じるようです。ところで、この飛鳥時代には広く「日本全体」を掌握する朝廷(政府)が存在していたでしょうか。8世紀中頃には、阿倍利羅夫を派遣して蝦夷を平定しているようですが、その200年後の坂上田村麻呂遠征で反乱が沈静化したようですが、その間は完全には支配し切れていないといえる。事実9世紀終わりには蝦夷の乱が起こっています。その後の平安貴族にとっては、気楽な生活が保障されていたため、関東すら眼中・関心外のように、親鸞が流刑されたのも越後止まりであることから、そのあたりまでしか精神的な領土ではなかったかと思えます。この領土については、明治・大正時代には第一次世界大戦で敗戦したドイツから青島・山東省・ドイツ領南洋諸島を手に入れ、第2次世界大戦ではドイツに負けたフランスからインドシナを容易に手に入れ領土が広がった。電撃戦によって一時的に占領した版図は著しく大きくなったが、敗戦で問題を残す領土(尖額諸島・北方領土・竹島)にまで縮まった。

*創設期の日本RCの意気と苦勞

この時期、日本RCでも台湾・朝鮮・満州にクラブが出来、活発な活動が行われたがこれも敗戦で一挙に無くなってしまった。この戦勝時期、クラブには様々な干渉が行われ、右翼からも様々な攻撃が行われた。クラブ精

神を喪失しない範囲で妥協を重ねたものの、クラブ内からも RC の精神に合致しない主張が行われた。こうしてなんとか持ちこたえることが出来たクラブだが、ドイツ・イタリアの RC は解散させられ、日本も昭和 15 年東京クラブの解散をもって国際 RC からの離脱が行われた。この最終局面で、クラブが妥協した中には、国家社会党との妥協として国家斉唱・国旗掲揚があった。また歌の歌詞も「望は世界の久遠の平和」と「御国に捧げん我らのわれらの業」と国家への献身をも説く苦肉の内容となっている。平和が到来し、長らく経っていますがこの歌詞の内容で良いのか再検討しても良いのではないかと、むしろすべきではないかと感じています。

***国際ロータリークラブの初めと現在**

ロータリークラブの創設は、よく知られているように 1905 年シカゴにおいて四人のチャーターメンバーから始まっています。その後、商業モラルが退廃している中、会員同士では信頼できることことから、仲間同士の商売が活発になりました。活動内容も報告する形でしたが、この形態はなくなっていきます。精神面では、シエルドンが理論を打ち立てそれが採用された。ただし、Profit=物質的利益であってもよいという考えはやがてロンドンクラブから物質過ぎるとの批判があり、次第にクラブから重視されなくなっていき、シエルドン自身もクラブから脱会しています。親睦については、心のこもった握手、名前で呼び合う仲、ある種の冗談、会員相互の親切、役員・同僚・ゲストに対する礼儀正しい行動、実業家としての紳士の態度と思慮深さが RCらしい親睦態度とされた。これらは 1916 年に発行された「ロータリーの心得」に記載されている。

さて、クラブはその後 3ヶ国の参加を得て国際 RC となり、1921 年には日本も米山梅吉と福島喜三次の活躍でクラブが立ち上がり、大阪クラブも同年立ち上がり今年で 100 周年を迎える。この間、国際 RC も日本 RC も綱領などを変えて時代に合わせていっている。現在国際 RC では規約の変更が時代に即して行われ、単位 RC の対応が待たれている。



◎1/12 卓上花

カーネーション・・・ 集団美
スイートピー・・・ 門出

◎ニコニコ箱報告

- ・誕生記念内祝 **橋本君、石田君、河合君、山室君**
- ・入会記念内祝 **本多君、片山君**
- ・創業記念内祝 **光本君** (年末の家族例会でいただいたホームベーカリーで作ったパンがふわふわでした。家族に格好がつかしました。ありがとうございます。)
- ・新年おめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。 **藤井君**
- ・アベストグランデをお使い頂き有難うございます。 **拝郷君**
- ・本年もよろしくお祈り致します。 **羽根田君**
- ・雲をつかむような卓話で申し訳ありませんでした。 **井前君**

本日の合計 ￥ 55,000-
7/1 よりの累計 ￥ 885,000-

◎R 財団への寄付

- 藤井 敏雄君 ￥ 5,000- 羽根田茂子君 ￥ 5,000-
- 石田 佳弘君 ￥ 5,000- 片山美智子君 ￥ 5,000-
- 河合 一人君 ￥ 5,000- 山口 誠君 ￥ 5,000-
- 山室 匡史君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 35,000-
7/1 よりの累計 ￥ 839,000-
{ 年次基金会員より ￥ 605,000-
ポリオプラス会員より ￥ 234,000- }
一人当たり平均 \$ 160.82

◎米山奨学会への寄付

- 光本 智輝君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 5,000-
7/1 よりの累計 ￥ 410,000-
{ 会員より ￥ 175,000-
クラブより ￥ 235,000- }
一人当たり平均 ￥ 8,723-

◎青少年育成基金への寄付

- 井前 憲司君 ￥ 5,000-
- 中西美代子君 ￥ 10,000- (高槻市少年少女ジュニアバンドの演奏と新しい楽器の音色良かったです。)
- 山口 誠君 ￥ 5,000-

本日の合計 ￥ 20,000-
7/1 よりの累計 ￥ 630,000-

2021-2022 年度例会プログラム

月	日	内容	例会後の行事	備考
1月	19	卓話(松尾君)	被選理事会	
	26	外部卓話 (高槻商工会議所 会頭 金田 忠行様)	20の集い(於:桃谷樓)	* 職業奉仕委員会
2月	2	移動例会(於:ホテルアベストグランデ高槻) 卓話(入谷君)	定例理事会	平和構築と紛争予防月間
	9	記念月御祝 外部卓話(高槻市長 濱田 剛史様)	被選理事会	IM2 組ロータリーデー(2/26)
	16	卓話(山口君)	第3回地区大会実行委員会(於:山水館)	
	23	定款による休会(祝日)		* 国際奉仕委員会